



2015年9月期 第1四半期決算概要 (2014年10月1日～2014年12月31日)

シミックホールディングス株式会社

2015年2月4日

事業セグメントとグループ各社

セグメント	商品・サービス	シミックグループ各社（2014年12月末時点）
CRO事業	製薬企業の医薬品開発支援および分析サービスに係る業務	シミックホールディングス(株) シミック(株) シミックPMS(株) (株)シミックバイオリサーチセンター (株)応用医学研究所 CMIC Korea Co., Ltd. CMIC ASIA-PACIFIC, PTE. LTD. CMIC ASIA PACIFIC (MALAYSIA) SDN. BHD. CMIC(Beijing) Co., Ltd. CMIC(Beijing) Pharmaceutical Service Co., Ltd. (株)JCLバイオアッセイ ※
CMO事業	製薬企業の医療用医薬品および一般用医薬品などの製造支援に係る業務	シミックCMO(株) シミックCMO足利(株) CMIC CMO Korea Co., Ltd. CMIC CMO USA Corporation シミックJSRバイオロジックス(株) ※
CSO事業	製薬企業の医薬品等の営業・マーケティング支援および医療、製薬業界向けBPO・人材サービスに係る業務	シミック・アッシュフィールド(株) (株)シミックBS エムディエス・シーエムジー(株) ※
ヘルスケア事業	SMO業務、ヘルスケア情報サービスなど、主に医療機関や患者、一般消費者の医療や健康維持・増進のための支援業務	シミックホールディングス(株) サイトサポート・インスティテュート(株) (株)ヘルスクリック
IPD事業	診断薬やオーファンドラッグなどの開発および販売に係る業務	シミックホールディングス(株) (株)オーファンパシフィック

青字表記は海外。※印は関連会社。

- (株)シミックエムピーエスエスは、2014年10月1日付で商号をシミック・アッシュフィールド(株)に変更しております。
- (株)応用医学研究所および(株)JCLバイオアッセイは、2014年10月1日付で報告セグメントをCMO事業からCRO事業に変更しております。セグメント別の業績の前年同期比増減額および率につきましては、当該変更後の区分に基づいて比較しております。

2015年9月期 1Q総括

◎ 業績	売上高	13,063百万円	前年同期比	0.3%減少
	営業損失	16百万円	前年同期	営業利益 1,064百万円
	当期純利益	231百万円	前年同期比	37.7%減少

Project Phoenix ~業績V字回復を目指し、赤字事業の解消・コスト構造改革を推進~

- ・ CRO事業
2014年11月 グローバル案件等を拡大、非臨床業務を強化
JCLバイオアッセイの完全子会社化に関する株式交換契約締結
(分析化学サービス業務等の非臨床分野の強化)
- 2014年12月 CDISC (Clinical Data Interchange Standards Consortium) 推進室新設
- ・ CMO事業
2014年10月 構造改革に取り組み、新規受注獲得に向け営業強化
UDG Healthcare plc とLOIを締結
(パッケージングアウトソーシングにおける戦略的事業提携)
- ・ CSO事業
2014年10月 MR派遣業務の受注力強化とサービスモデル拡充
シミック・アッシュフィールドが営業開始 (UDG Healthcare plcとのJV)
- ・ ヘルスケア事業
2014年12月 新規受注の獲得にむけ営業強化
報道の影響による取引停止に対し、全ての新規発注が解禁
- ・ IPD事業
2014年11月 黒字化に向けた売上拡大
管理業務の実施
製薬企業と共同販促に関する業務東レ・メディカル製品のコ・プロモーション及び安全
- ・ その他
2014年10月 FY2015 連結納税制度の導入
2014年11月 自己株式の取得 (取得株数25.69万株、1.41%、取得価額450百万円)

連結損益計算書（要約）

	2014/1Q		2015/1Q		増減額 (百万円)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
売上高	13,098	100.0	13,063	100.0	△35
営業利益	1,064	8.1	△16	-	△1,080
経常利益	1,117	8.5	△34	-	△1,152
当期純利益	371	2.8	231	1.8	△139
1株当たり 当期純利益	20円62銭		12円91銭		

セグメント別売上高

	2014/1Q		2015/1Q		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
C R O 事業	6,127	46.8	6,466	49.5	338	+5.5
C M O 事業	3,216	24.6	3,396	26.0	180	+5.6
C S O 事業	1,425	10.9	1,925	14.7	499	+35.1
ヘルスケア事業	2,412	18.4	1,357	10.4	△1,054	△43.7
I P D 事業	100	0.8	80	0.6	△19	△19.3
内部取引消去	△183	△1.4	△163	△1.3	20	-
合 計	13,098	100.0	13,063	100.0	△35	△0.3

セグメント別営業利益

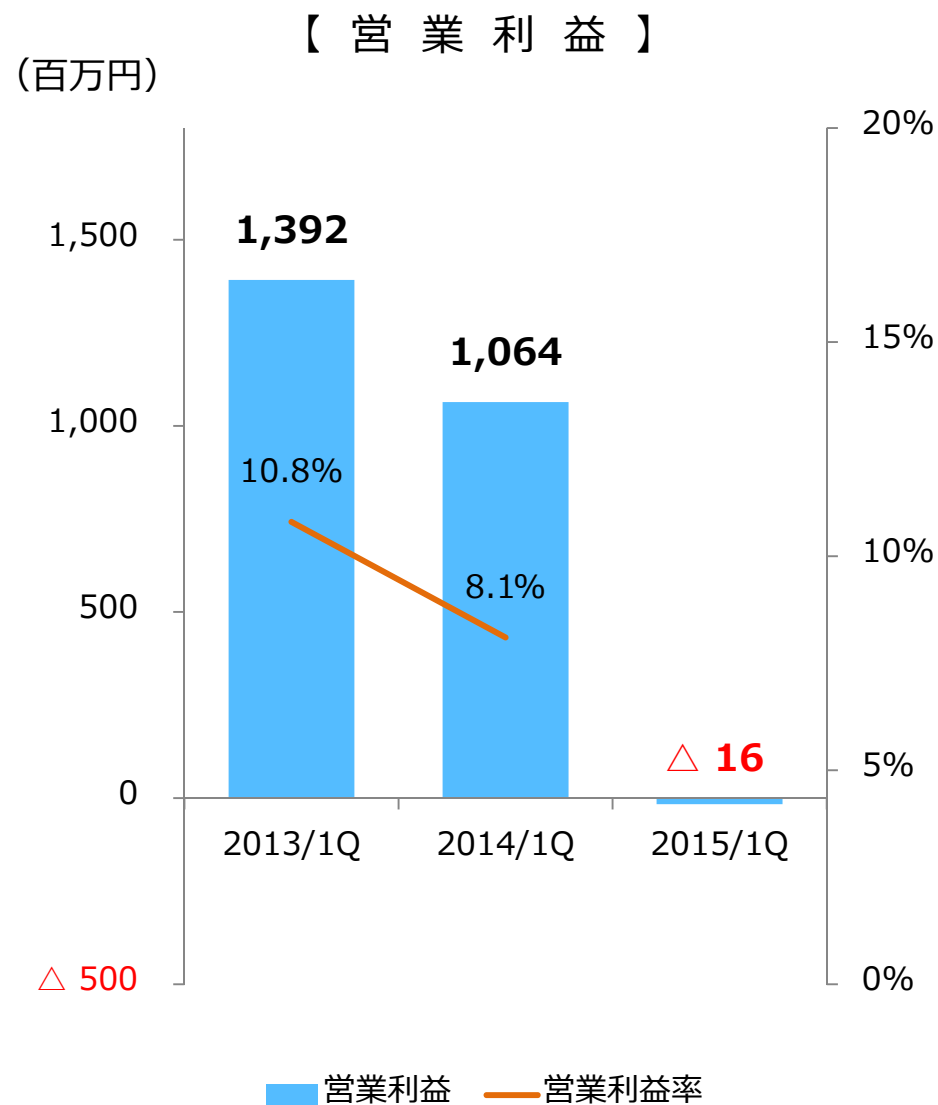
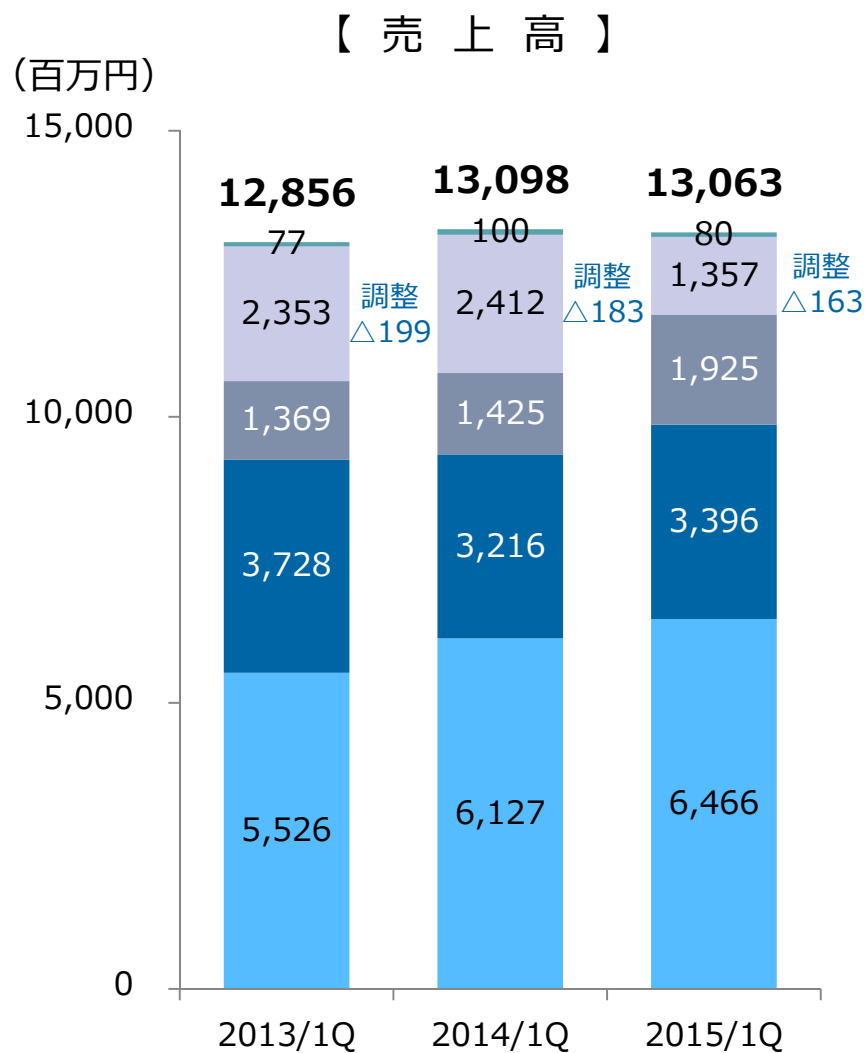
	2014/1Q		2015/1Q		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	営業 利益率 (%)	金額 (百万円)	営業 利益率 (%)		
C R O 事業	1,071	17.5	1,136	17.6	64	+6.0
C M O 事業	309	9.6	△110	-	△420	-
C S O 事業	87	6.1	28	1.5	△58	-
ヘルスケア事業	169	7.0	△301	-	△470	-
I P D 事業	△142	-	△189	-	△46	-
調 整 額	△431	-	△579	-	△148	32.5
合 計	1,064	8.1	△16	-	△1,080	-

受注高・受注残高

	2014/1Q		2015/1Q			
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	増減率 (%)	受注残高 (百万円)	増減率 (%)
C R O 事業	6,654	36,293	7,943	+19.4	39,727	+9.5
C M O 事業	3,133	1,245	2,814	△10.2	3,089	+148.0
C S O 事業	2,265	4,423	1,964	△13.3	5,651	+27.8
ヘルスケア事業	497	10,155	1,559	+213.5	8,492	△16.4
I P D 事業	94	1	65	△30.9	133	-
合 計	12,645	52,118	14,347	+13.5	57,094	+9.5

- CMO事業の受注残高は**確定注文を受けているもののみ計上**
顧客からは年間ベースの発注計画等の提示を受けているが、確定注文とは異なるので、受注残高には含めていない

連結売上高および営業利益の推移

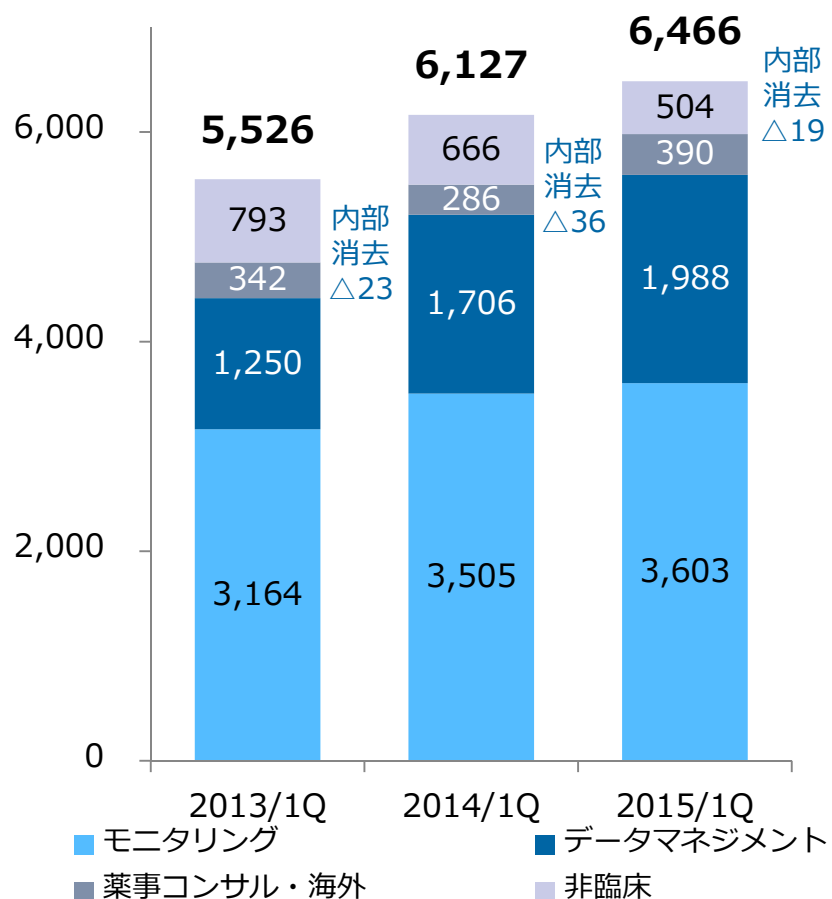


■ CRO事業 ■ CMO事業 ■ CSO事業 ■ ヘルスケア事業 ■ IPD事業

医薬品開発支援（CRO）事業

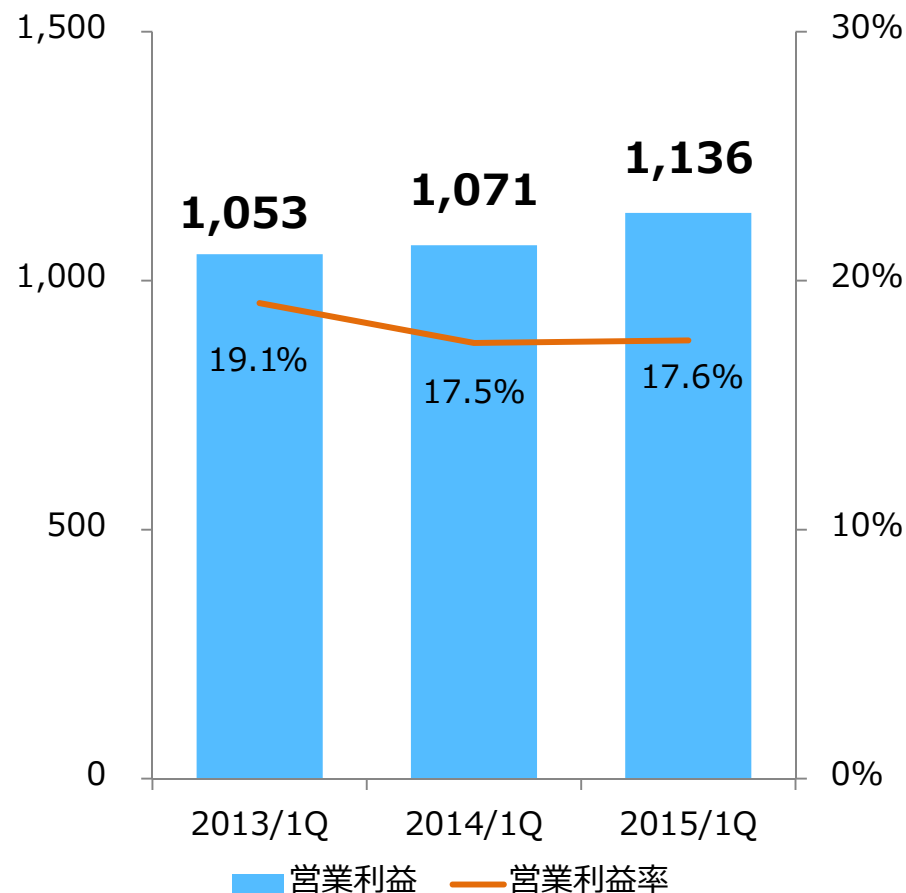
【売上高】

(百万円)



【営業利益】

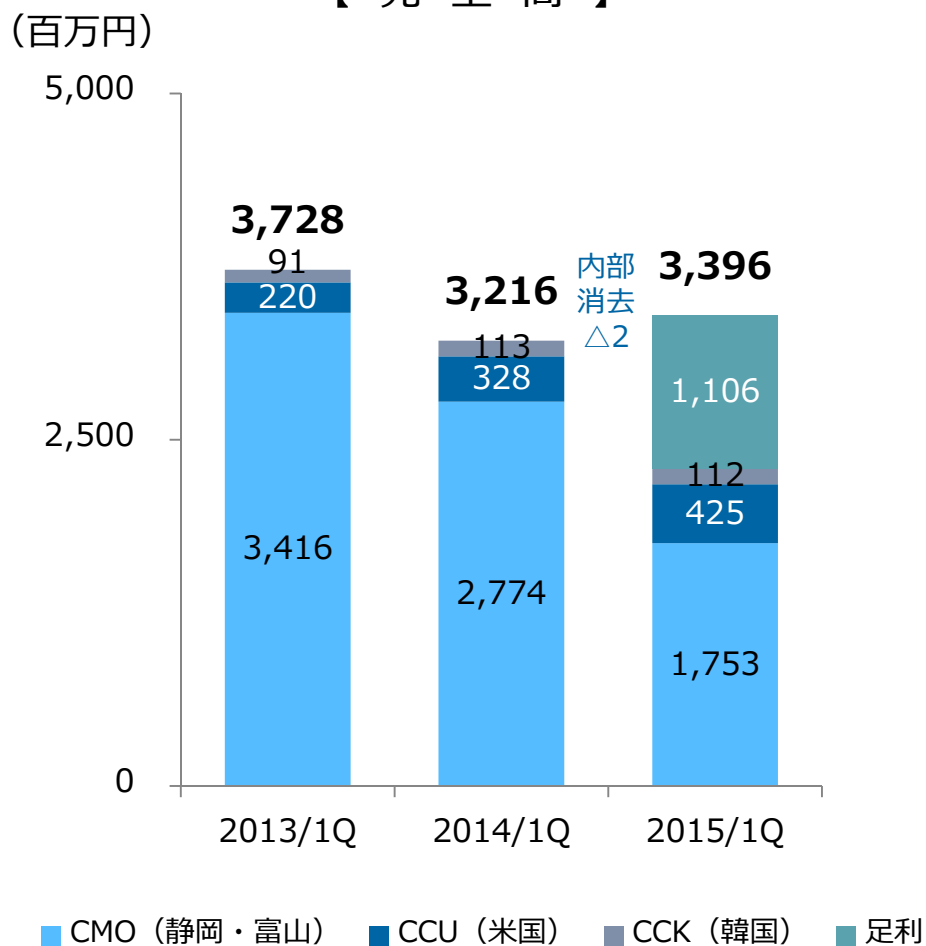
(百万円)



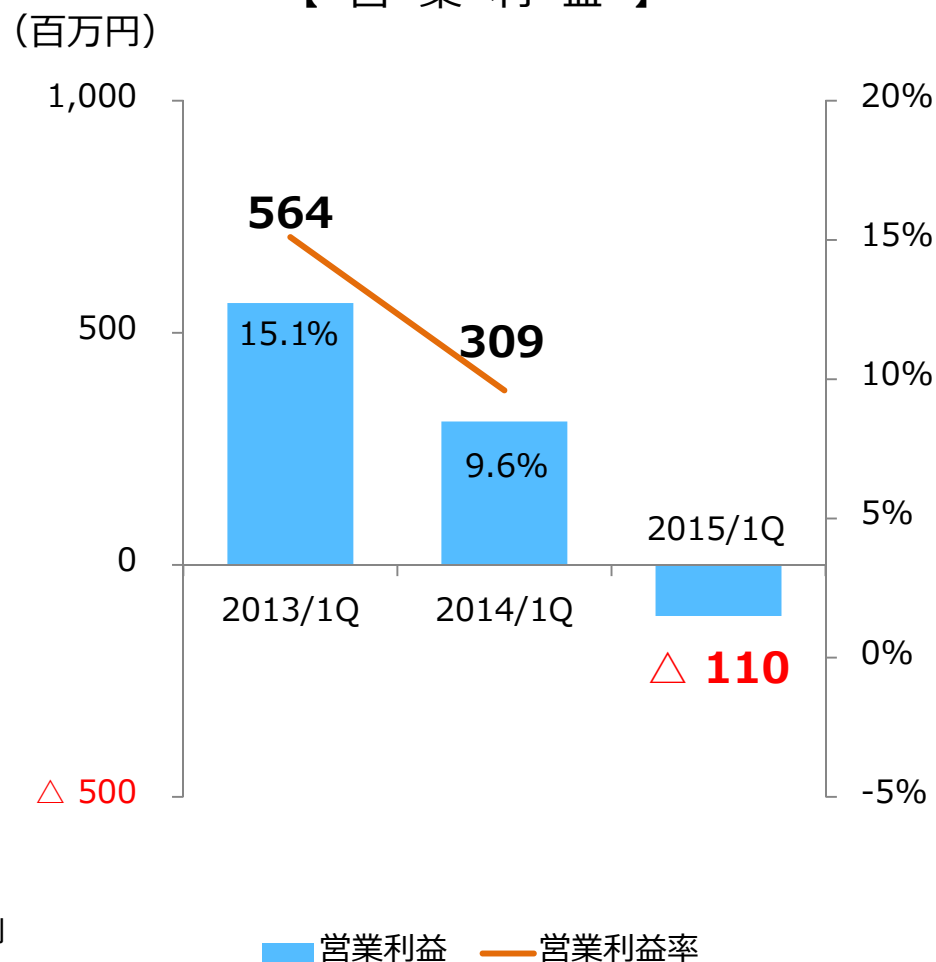
グローバル開発案件や治験国内管理人業務等を拡大。分析化学サービス等の非臨床業務を強化中。モニタリング業務及びデータマネジメント業務において新規受注及び既存案件が堅調に進捗したこと等により売上高、営業利益ともに前年同期を上回る

医薬品製造支援（CMO）事業

【売上高】

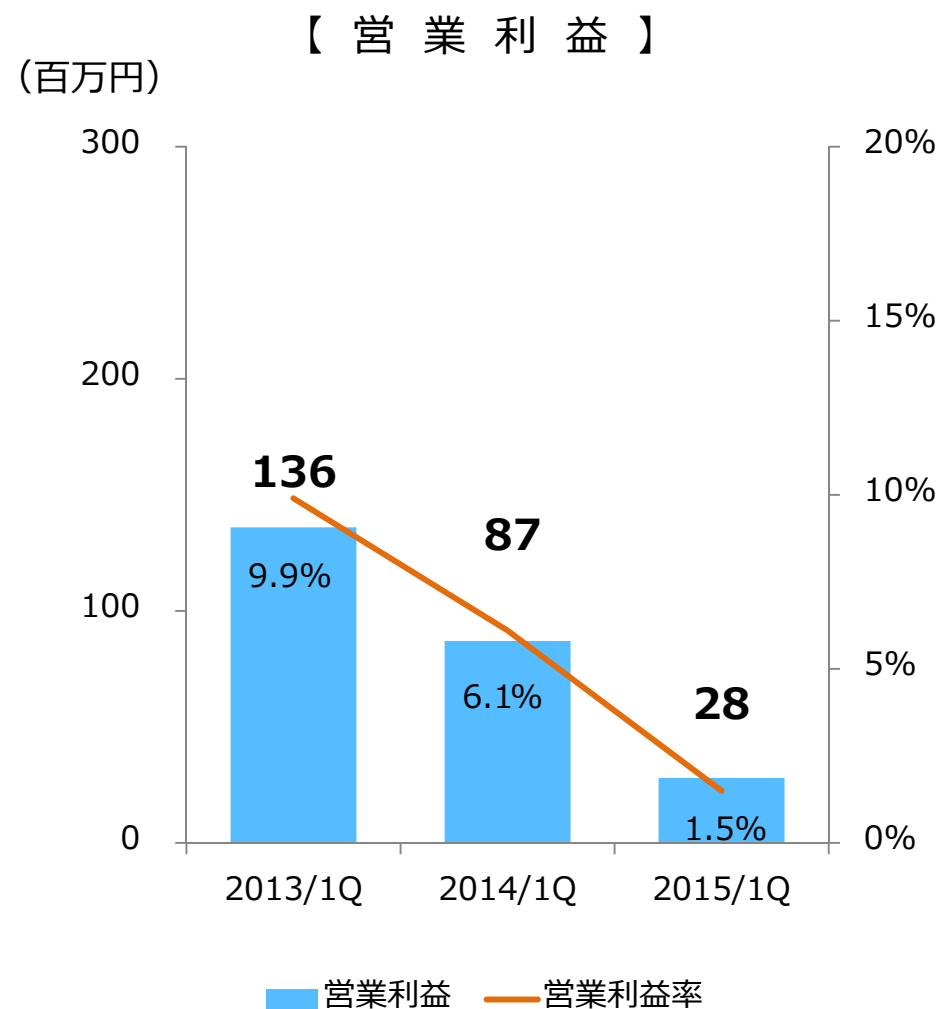
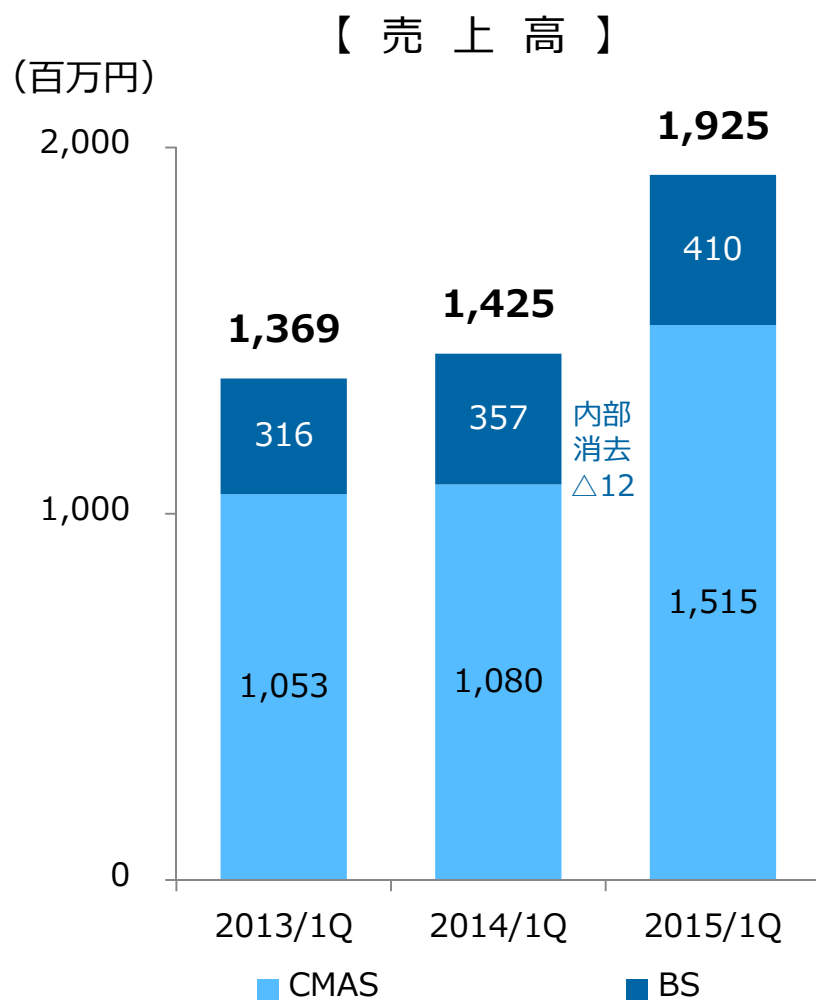


【営業利益】



業績の早期回復のための構造改革に取り組み、新規受託獲得に向けた営業活動の強化を図る。シミックCMO足利が加わったこと等により、売上高は前年同期を上回るが、静岡工場における受託生産量の減少等により営業損失を計上

医薬品営業支援（CSO）事業

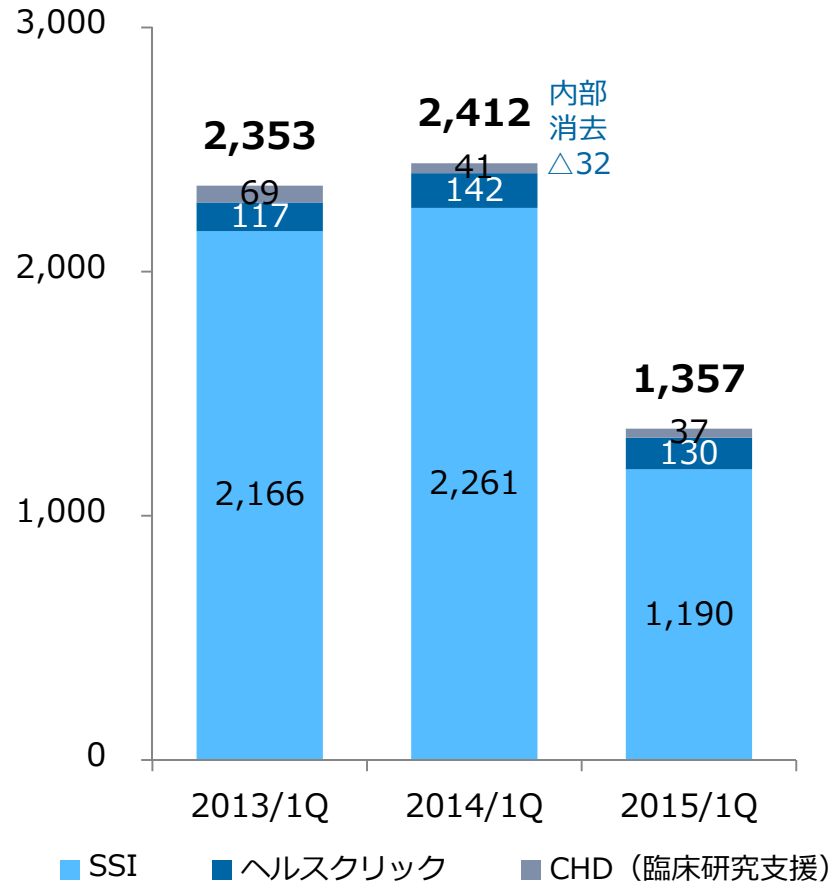


合併会社シミック・アッシュフィールドとして、受注力強化およびサービスモデル拡充に取り組む。MR派遣業務とBPOサービスの新規受注及び既存案件が好調に推移し、売上高は増加したものの、合併化に伴う一時費用の発生等により、営業利益は前年同期を下回る

ヘルスケア事業

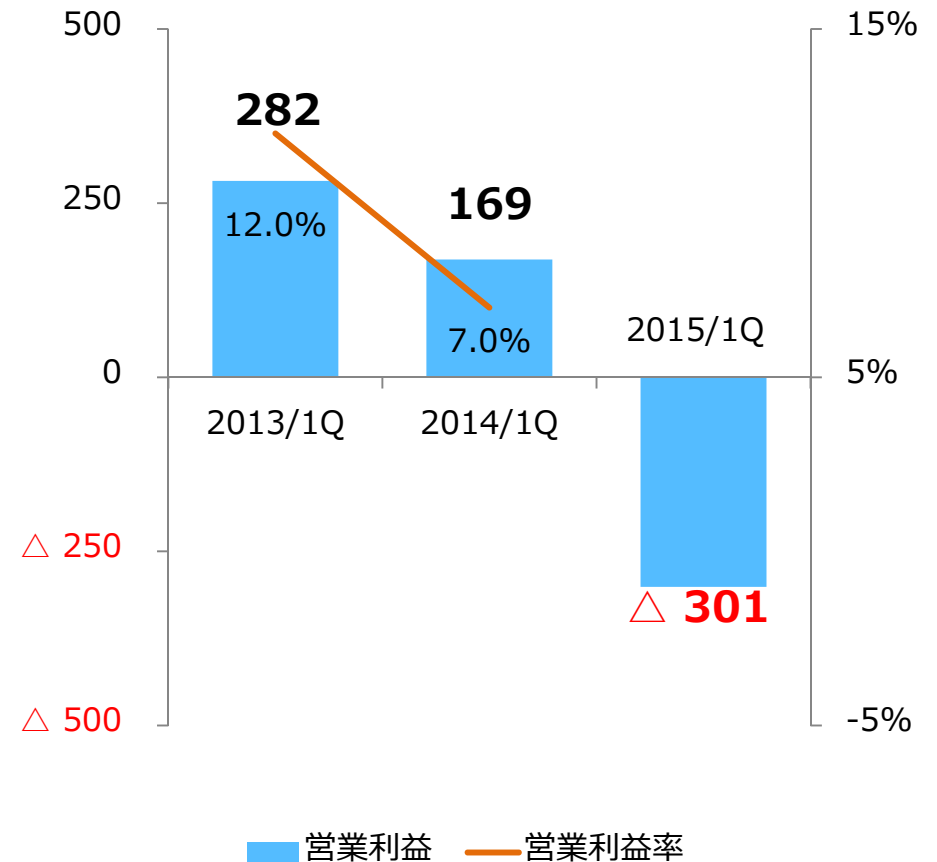
【売上高】

(百万円)



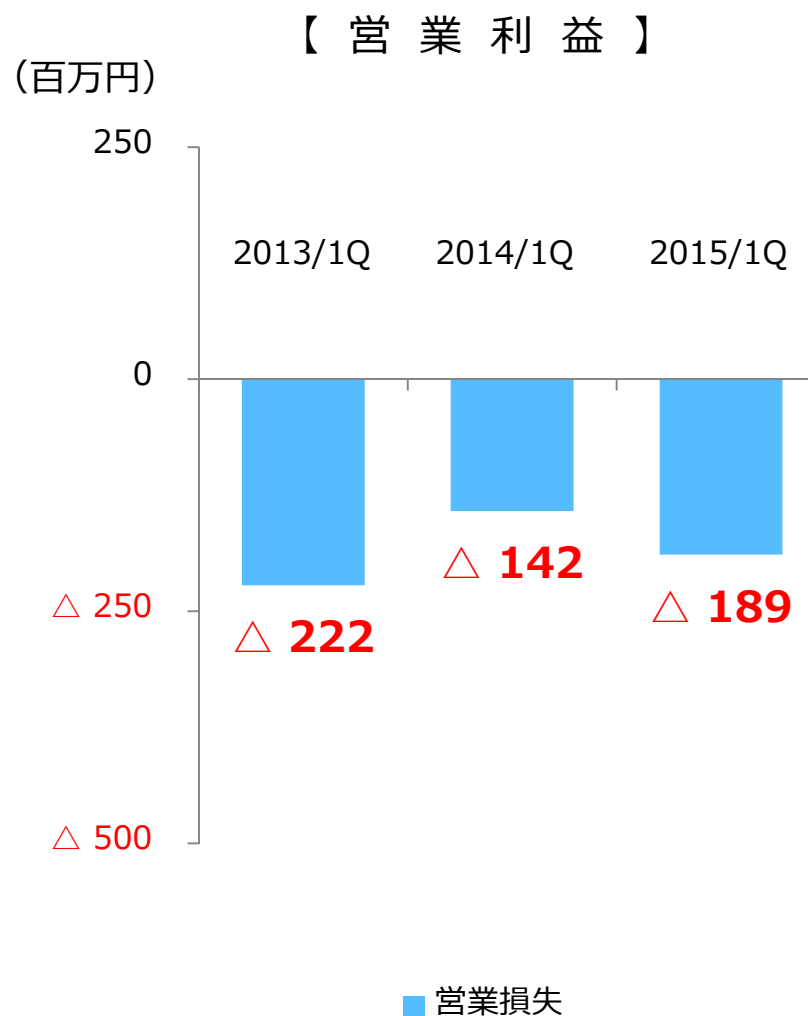
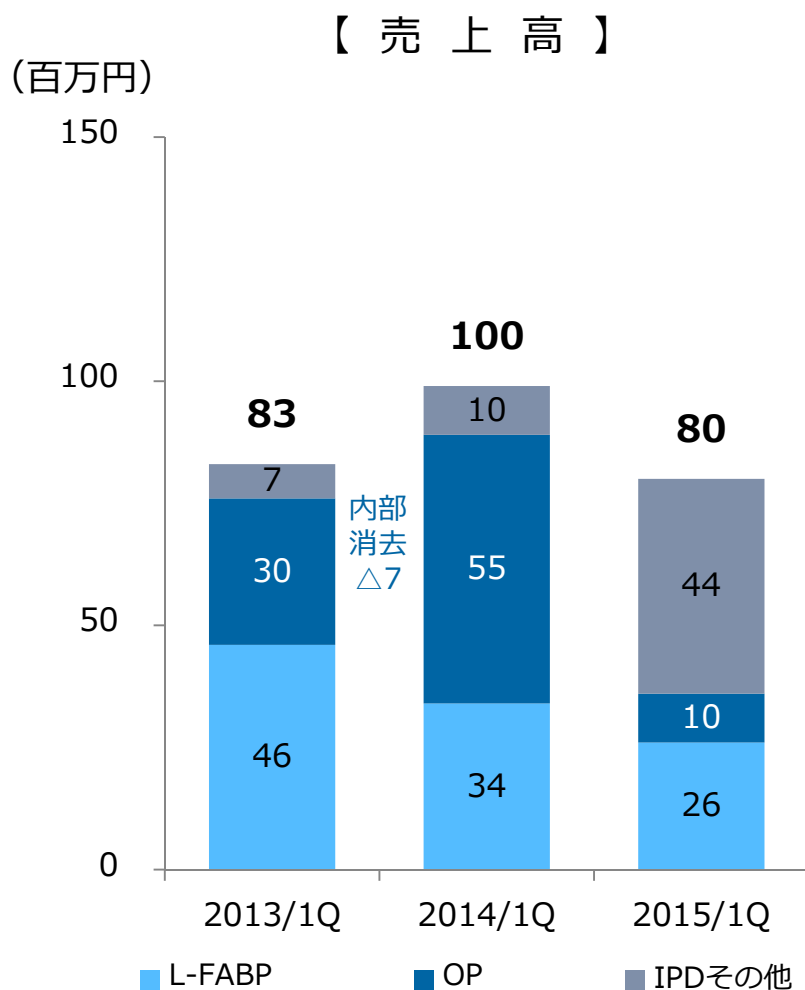
【営業利益】

(百万円)



新規受注の獲得に邁進し、受注は堅調に増加中。継続的に品質管理およびコンプライアンス教育を強化。早期業績回復のため、営業活動の強化、医療機関ネットワークの拡大、コスト削減に取り組む。前期受注低迷の影響により、売上高は前年同期を下回り、営業損失を計上

知的財産開発（IPD）事業

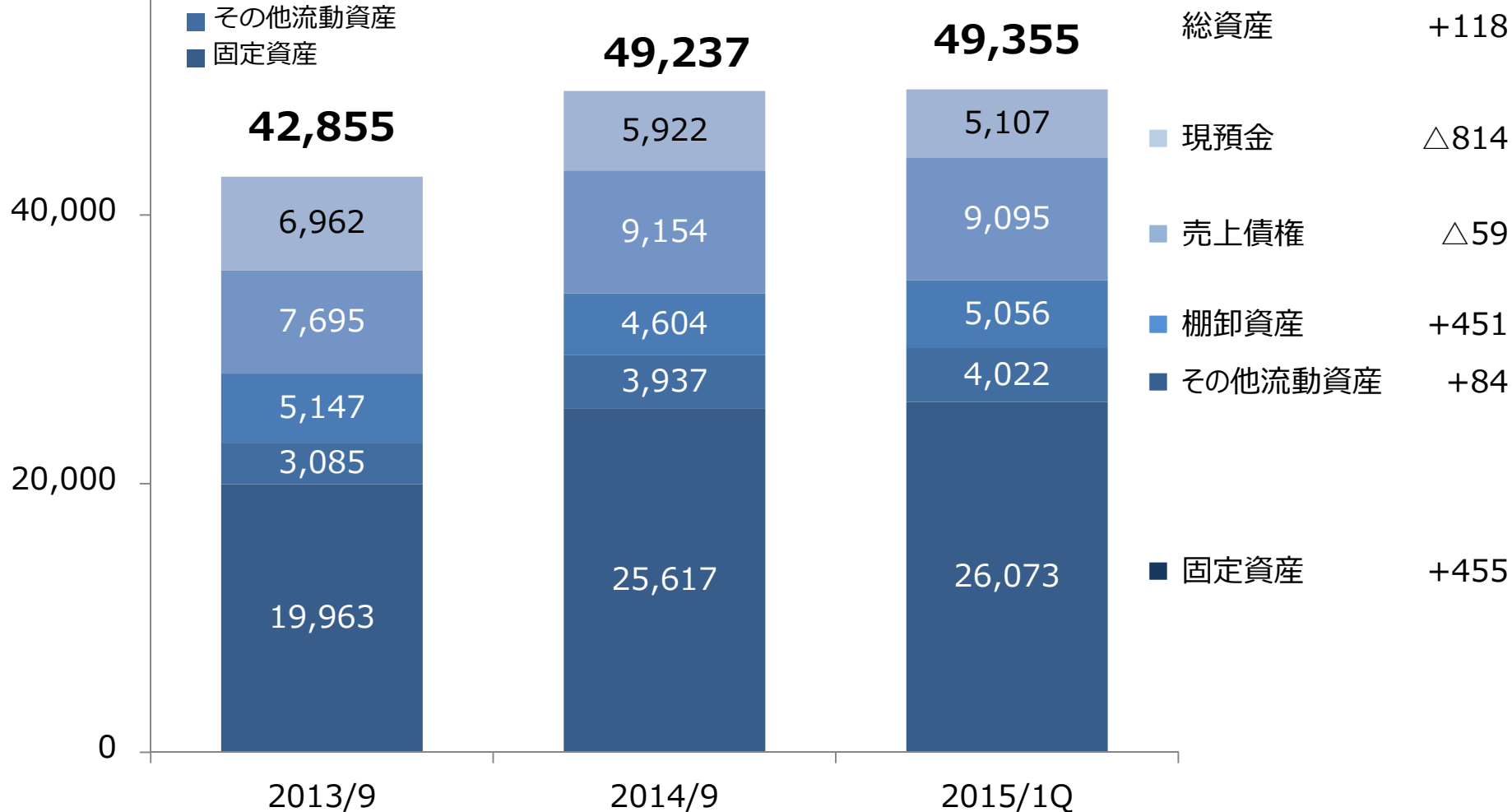


診断薬は高感度測定が可能な改良型の販路拡大、簡易検査（Dip-test）キットの開発に取り組む。自社販売の希少疾病用医薬品は、疾病認知度向上の施策を継続。製薬企業と共同販促に関する業務提携を実施し、売上規模の拡大を図るとともに、販売経費の削減に取り組

貸借対照表（資産の部）

(百万円)
60,000

- 現預金
- 売上債権
- 棚卸資産
- その他流動資産
- 固定資産



貸借対照表（負債の部・純資産の部）

